

音楽の基本



日本語	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	イ	ロ
英語	C シー	D ディー	E イー	F エフ	G ジー	A エー	B ビー
ドイツ語	C ツェー	D デー	E エー	F エフ	G ゲー	A アー	H ハー
フランス語	Ut ユト	Ré レ	Mi ミ	Fa ファ	Sol ソル	La ラ	Si シ
イタリア語	Do ド	Re レ	Mi ミ	Fa ファ	Sol ソル	La ラ	Si シ

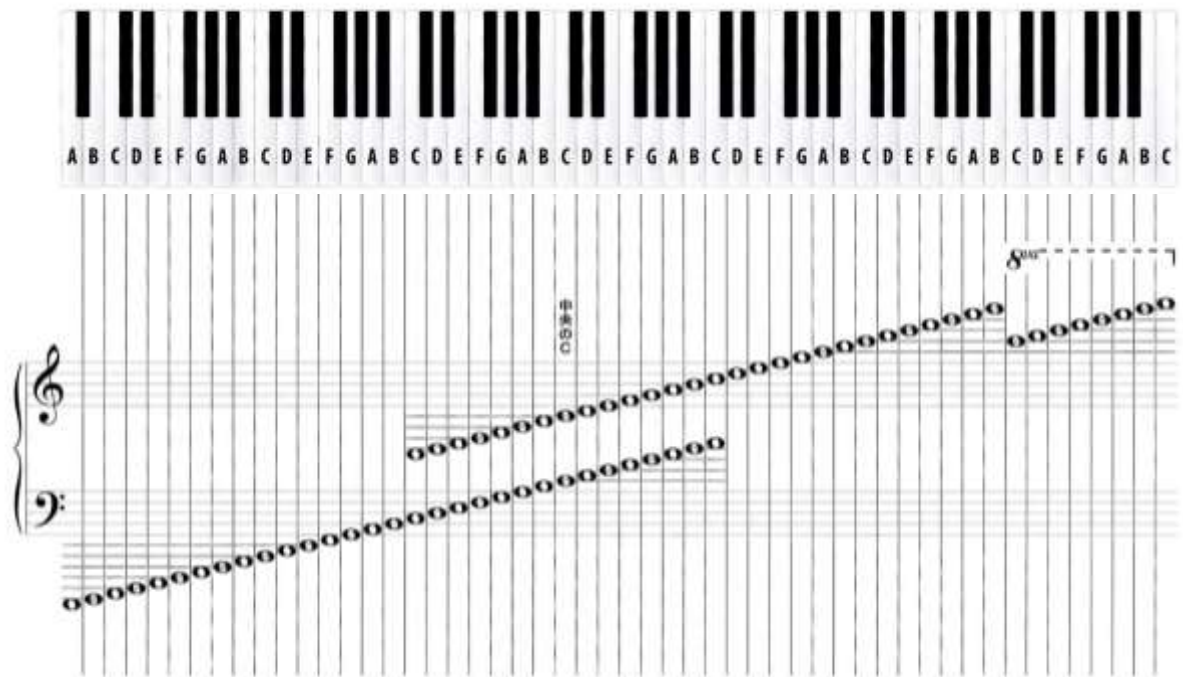
五線譜と鍵盤の関係

基本、五線譜は鍵盤を縦にした白鍵部分に対応している。

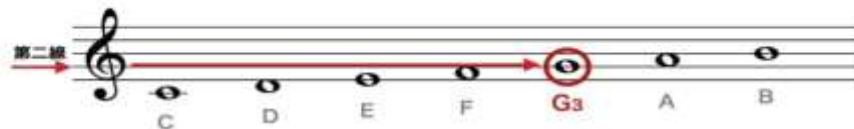
英語音名	C	D	E	F	G	A	B
イタリア音名	ド	レ	ミ	ファ	ソ	ラ	シ
日本語音名	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	イ	ロ

五線譜の上下の高さは白鍵を基準にした配列になっている。

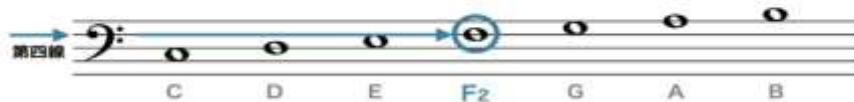
ピアノの鍵盤と音程



ト音記号：第二線を「G3」の音と定める。
(通常はオクターブを示す数字は省略する)



ヘ音記号：第四線を「F2」の音と定める。
主にベースやピアノの左手部分の表記に用いる。



シャープやフラットを書き込む位置と順番の法則



F(ファ) + C(ド) + G(ソ) + D(レ) + A(ラ) + E(ミ) + B(シ)



B(シ) + E(ミ) + A(ラ) + D(レ) + G(ソ) + C(ド) + F(ファ)

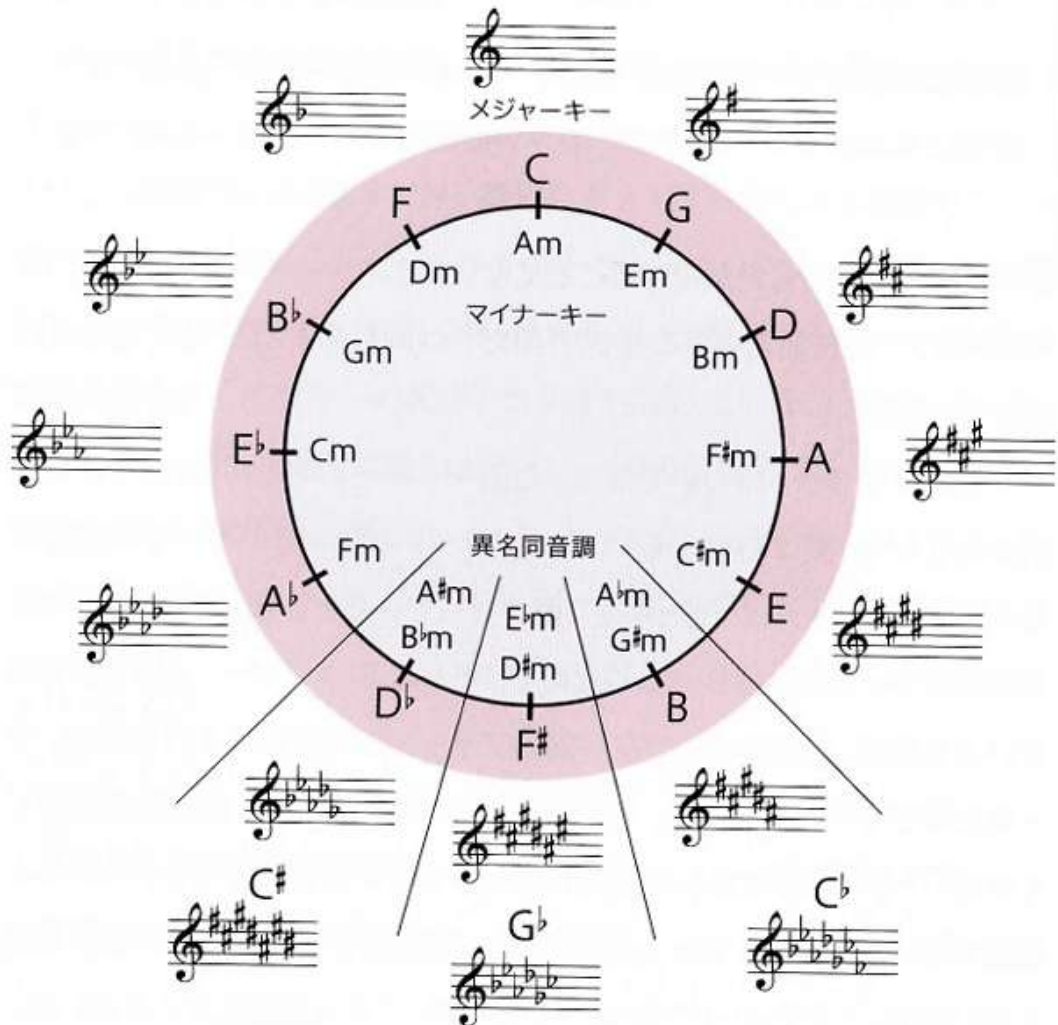
完全5度ずつ上がる

「#」が... 1こ ト長調 2こ 二長調 3こ イ長調 4こ ホ長調 5こ ロ長調 6こ 嬰へ長調

「b」が... 1こ へ長調 2こ 変ロ長調 3こ 変ホ長調 4こ 変イ長調 5こ 変二長調 6こ 変ト長調

完全5度ずつ下がる

■五度圏 (サークルオブフィフス)



調号とKeyの規則的な関係

#系・・・P5が支配

#の数	調号	Key of	#の付く場所
0		C	
1		G	F
2		D	F, C
3		A	F, C, G
4		E	F, C, G, D
5		B	F, C, G, D, A
6		F#	F, C, G, D, A, E
7		C#	F, C, G, D, A, E, B

#系は、「P5」と「最初に#が付く場所はF」だけを覚える

b系・・・P4が支配

bの数	調号	Key of	bの付く場所
0		C	
1		F	B
2		Bb	B, E
3		Eb	B, E, A
4		Ab	B, E, A, D
5		Db	B, E, A, D, G
6		Gb	B, E, A, D, G, C
7		Cb	B, E, A, D, G, C, F

b系は、「P4」と「最初にbが付く場所はB」だけを覚える

～全調性のMajor Scale～

Major Scaleは全鍵盤数、すなわち12個存在する。7音階なので、白鍵のみのKey of Cから鍵盤一つづつ調号がついていくため#系7系それぞれ7つのMajor Scaleがあり、Key of Cを加えて最大は15個(15のKey)となるが、異音同名調(エンハーモニックキー)が3種あるので全12調となる。

*調号を使っているとき、音符に臨時記号(＃りり)が付いている場合Major Scaleから外れていることを示す。

Key of C: I II III IV V VI VII
C D E F G A B

Key of G: I II III IV V VI VII
G A B C D E F#

Key of D: I II III IV V VI VII
D E F# G A B C#

Key of A: I II III IV V VI VII
A B C# D E F# G#

Key of E: I II III IV V VI VII
E F# G# A B C# D#

Key of B: I II III IV V VI VII
B C# D# E F# G# A#

Key of F#: I II III IV V VI VII
F# G# A# B C# D# E#

Key of C#: I II III IV V VI VII
C# D# E# F# G# A# B#

Key of F: I II III IV V VI VII
F G A Bb C D E

Key of Bb: I II III IV V VI VII
Bb C D Eb F G A

Key of Eb: I II III IV V VI VII
Eb F G Ab Bb C D

Key of Ab: I II III IV V VI VII
Ab Bb C Db Eb F G

Key of Db: I II III IV V VI VII
Db Eb F Gb Ab Bb C

Key of Gb: I II III IV V VI VII
Gb Ab Bb Cb Db Eb F

Key of Cb: I II III IV V VI VII
Cb Db Eb Fb Gb Ab Bb

異音同名調
(エンハーモニックキー)

長音階

長音階 (Major Scale)

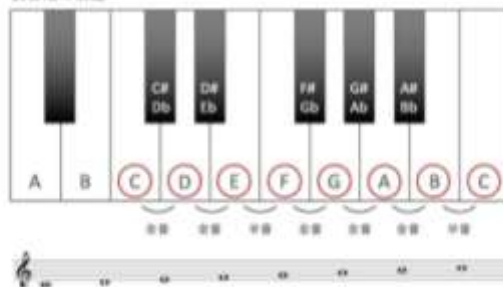
長音階は「Major Scale (メジャースケール)」ともよばれ、すべての音階の中でもっとも基本となるものです。

全音 - 全音 - 半音 - 全音 - 全音 - 全音 - 半音

の順に音がなっています。

長音階 (Major Scale)

長音階の構造



短音階

(1) 自然短音階

自然短音階 (Natural Minor Scale)

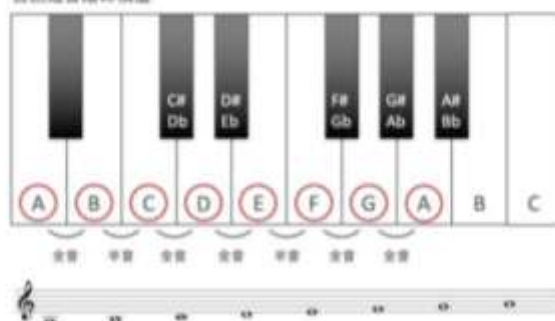
長音階をもそのまま三度下にスライドさせたスケールです。

全音 - 半音 - 全音 - 全音 - 半音 - 全音 - 全音

の順に音がなっています。

自然短音階 (Natural Minor Scale)

自然短音階の構造



(2) 和声的短音階

和声的短音階(Harmonic Minor Scale)

自然短音階には存在しない「導音」を作るために、第7音をシャープさせたマイナースケールです。

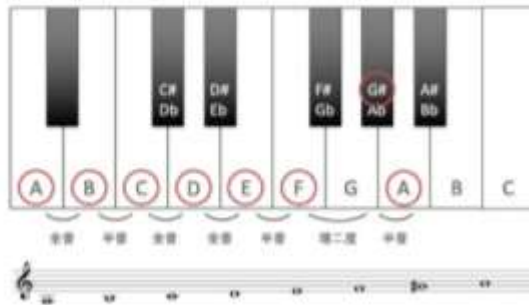
全音 - 半音 - 全音 - 全音 - 半音 - **増二度** - 半音

の順に音がなっています。

「導音」がつけられたことで主音に対する進行力が増し、和声的使い勝手が向上します。

和声的短音階(Harmonic Minor Scale)

和声的短音階の構造



(3) 旋律的短音階

旋律的短音階(Melodic Minor Scale)

和声的短音階で導音を作る際、第六音と第七音の間に「増二度」の音程がうまれました。

一般的に、増音程は歌いにくい(=旋律として不自然さが出る)とされており、それを解消するために生まれたのが旋律的短音階です。

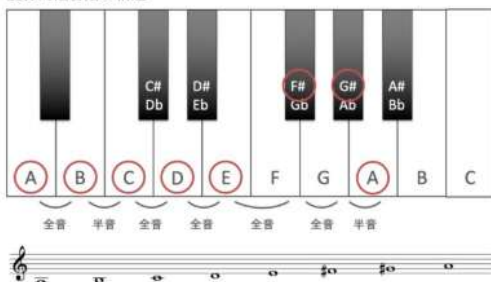
全音 - 半音 - 全音 - 全音 - **全音** - **全音** - 半音

の順に音がなっています。

第七音のほか、第六音もシャープさせることで、より滑らかな旋律を演奏できるよう調整されています。

旋律的短音階(Melodic Minor Scale)

旋律的短音階の構造



調性

トニイホロヘハ

★長調：15種類

調号なし：ハ長調

♯系：F長調、D長調、A長調、E長調、B長調、F#長調、C#長調、G#長調

♭系：Bb長調、Eb長調、Ab長調、Db長調、Gb長調、Cb長調、Fb長調、Cbb長調

※D長調とAb長調 / Eb長調とCb長調 / F#長調とCb長調 / G#長調とCb長調は異名同音の調であるため、同じ音階を持ちます。

★短調：15種類

調号なし：イ短調

♯系：ホ短調、ロ短調、ヘ短調、ニ短調、ハ短調、ニ短調、ニ短調、ニ短調

♭系：ロ短調、下短調、ハ短調、ヘ短調、カ短調、カ短調、カ短調、カ短調

※下短調とカ短調 / ニ短調とカ短調 / ニ短調とカ短調は異名同音の調であるため、同じ音階を持ちます。

長調 (Major)

●ハ長調 調号なし



●F長調 ♯が1つ



●D長調 ♯が2つ



●A長調 ♯が3つ



●E長調 ♯が4つ



●B長調 ♯が5つ



●F#長調 調号なし



●C#長調 ♯が1つ



●ヘ長調 ♭が1つ



●Bb長調 ♭が2つ



●Ab長調 ♭が3つ



●Db長調 ♭が4つ



●Cb長調 ♭が5つ



●Fb長調 ♭が6つ



●Cb#長調 ♭が7つ



短調 (Minor)

●イ短調 調号なし



●ホ短調 ♯が1つ



●ロ短調 ♯が2つ



●ヘ短調 ♯が3つ



●ニ短調 ♯が4つ



●ハ短調 ♯が5つ



●ニ短調 ♯が6つ



●ロ短調 ♯が7つ



●上短調 ♭が1つ



●下短調 ♭が2つ



●ハ短調 ♭が3つ



●ヘ短調 ♭が4つ



●カ短調 ♭が5つ



●ニ短調 ♭が6つ



●イ短調 ♭が7つ



調性

【長調】

●八長調 「ド レ ミ ファ ソ ラ シ ド」

●ト長調 「ソ ラ シ ド レ ミ ファ# ソ」

●ニ長調 「レ ミ ファ# ソ ラ シ ド# レ」

●イ長調 「ラ シ ド# レ ミ ファ# ソ# ラ」

●ホ長調 「ミ ファ# ソ# ラ シ ド# レ# ミ」

★長調：15種類
調号なし：八長調
#系：ト長調・ニ長調・イ長調・ホ長調・ロ長調・變ハ長調・變ハ長調
b系：ヘ長調・変ロ長調・変ホ長調・変イ長調・変ニ長調・変ト長調・変ハ長調
※ロ長調と変ハ長調/變ハ長調と変ト長調/變ハ長調と変ニ長調は異名同音の調であるため、同じ音階を持ちます。

■長音階の各音の音程

全 全 半 全 全 全 半

●ヘ長調 「ファ ソ ラ シ# ド レ ミ ファ」

●変ロ長調 「シ# ド レ ミ# ファ ソ ラ シ#」

●変ハ長調 「ミ# ファ ソ ラ# シ# ド レ ミ#」

●変イ長調 「ラ# シ# ド レ# ミ# ファ ソ ラ#」

●ロ長調 「シ ド# レ# ミ ファ# ソ# ラ# シ」

●変ニ長調 「レ♭ ミ♭ ファ ソ♭ ラ♭ シ♭ ド レ♭」

●嬰ハ長調 「ファ# ソ# ラ# シ ド# レ# ミ# ファ#」

●変ト長調 「ソ♭ ラ♭ シ♭ ド♭ レ♭ ミ♭ ファ ソ♭」

嬰ハ長調と同じ (異名同音)

●嬰ニ長調 「ド# レ# ミ# ファ# ソ# ラ# シ ド#」

●変ハ長調 「ド♭ レ♭ ミ♭ ファ ソ♭ ソ♭ ラ♭ シ♭ ド♭」

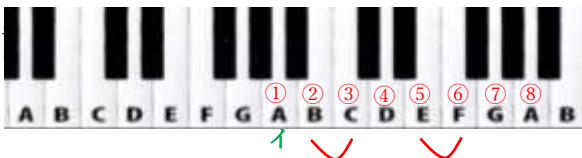
変ニ長調と同じ (異名同音)

ロ長調と同じ (異名同音)

調性

【短調】※自然短音階

●イ短調 自然短音階「ラ シ ド レ ミ ファ ソ ラ」



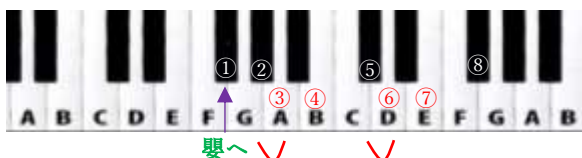
●ホ短調 自然短音階「ミ ファ ソ ラ シ ド レ ミ」



●ロ短調 自然短音階「シ ド# レ ミ ファ# ソ ラ シ」



●嬰ハ短調 自然短音階「ファ# ソ# ラ シ ド# レ ミ ファ#」



●嬰ハ短調 自然短音階「ド# レ# ミ ファ# ソ# ラ シ ド#」



★短調:15種類

調号なし:イ短調

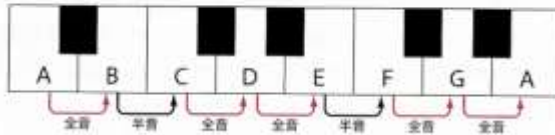
#系:ホ短調・ロ短調・嬰ハ短調・嬰ニ短調・嬰ト短調・嬰ニ短調・嬰イ短調

b系:ニ短調・ト短調・ハ短調・ヘ短調・変ロ短調・変ホ短調・変イ短調

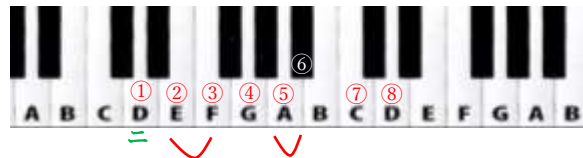
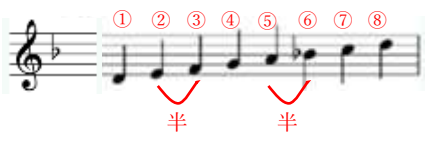
※嬰ト短調と変イ短調/嬰ニ短調と変ホ短調/嬰イ短調と変ロ短調 は異名同音の調であるため、同じ音階を持ちます。

■短音階の各音の音程

全 半 全 全 半 全 全



●ニ短調 自然短音階「レ ミ ファ ソ ラ シ# ド レ」



●ト短調 自然短音階「ソ ラ シ# ド レ ミ# ファ ソ」



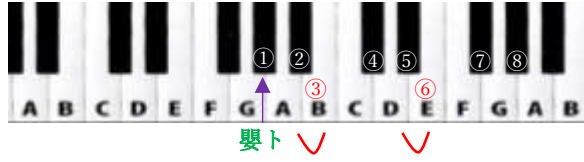
●ハ短調 自然短音階「ド レ ミ# ファ ソ# ラ# シ# ド」



●ヘ短調 自然短音階「ファ ソ# ラ# シ# ド# レ# ミ# ファ」



嬰ト短調 自然短音階「ソ[♯] ラ[♯] シ[♯] ド[♯] レ[♯] ミ[♯] ファ[♯] ソ[♯]」

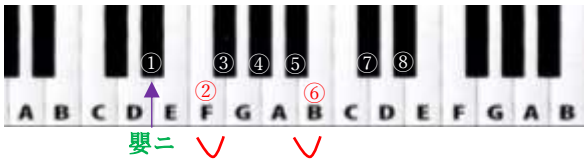


嬰ロ短調 自然短音階「シ[♭] ド[♭] レ[♭] ミ[♭] ファ[♭] ソ[♭] ラ[♭] シ[♭]」

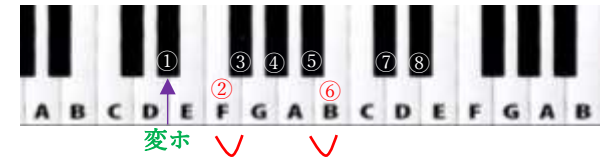
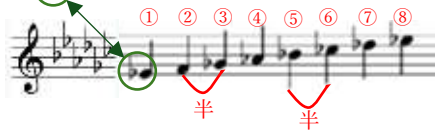


嬰イ短調と同じ (異名同音)

嬰ニ短調 自然短音階「レ[♯] ミ[♯] ファ[♯] ソ[♯] ラ[♯] シ[♯] ド[♯] レ[♯]」

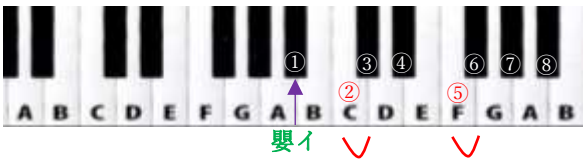


嬰ホ短調 自然短音階「ミ[♭] ファ[♭] ソ[♭] ラ[♭] シ[♭] ド[♭] レ[♭] ミ[♭]」

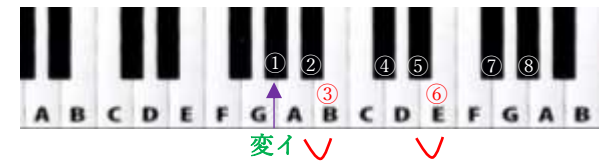


嬰ニ短調と同じ (異名同音)

嬰イ短調 自然短音階「ラ[♯] シ[♯] ド[♯] レ[♯] ミ[♯] ファ[♯] ソ[♯] ラ[♯]」



嬰ロ短調 自然短音階「ラ[♭] シ[♭] ド[♭] レ[♭] ミ[♭] ファ[♭] ソ[♭] ラ[♭]」



嬰ト短調と同じ (異名同音)

【短調】※自然短音階



【短調】※和声短音階

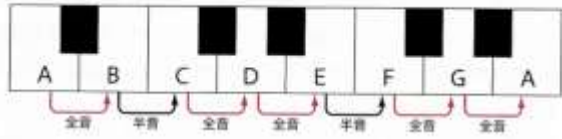
⑦のみが変化



【短調】※旋律短音階

更に⑥が変化
(⑥と⑦が変化)

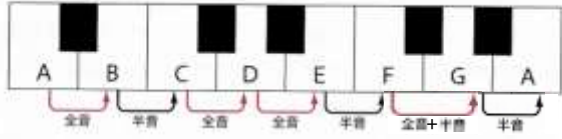
■短音階の各音の音程 全 半 全 全 半 全 全



●イ短調 自然短音階「ラ シド レ ミ ファ ソ ラ」



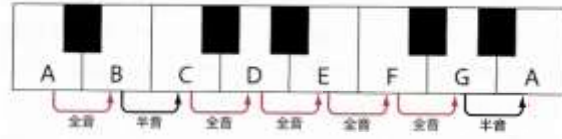
■短音階の各音の音程 全 半 全 全 半 増二度 半



●イ短調 和声短音階「ラ シド レ ミ ファ ソ# ラ」



■短音階の各音の音程 全 半 全 全 全 全 半



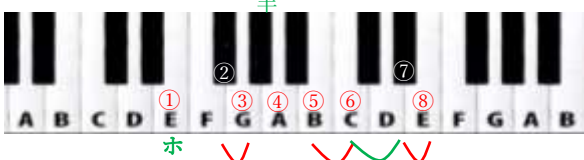
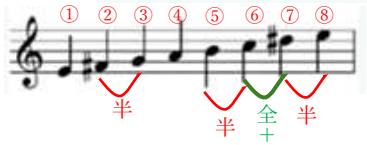
●イ短調 旋律短音階「ラ シド レ ミ ファ# ソ# ラ」



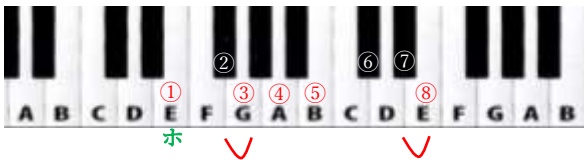
●ホ短調 自然短音階「ミ ファ# ソ ラ シド レ ミ」



●ホ短調 和声短音階「ミ ファ# ソ ラ シド# レ# ミ」



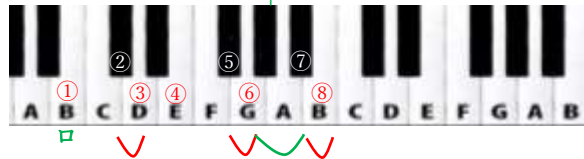
●ホ短調 旋律短音階「ミ ファ# ソ ラ シド# レ# ミ」



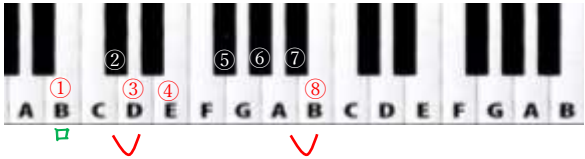
●ロ短調 自然短音階「シド# レ# ミ ファ# ソ ラ シ」



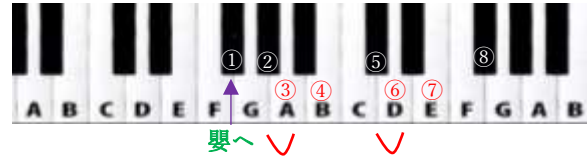
●ロ短調 和声短音階「シド# レ# ミ ファ# ソ ラ# シ」



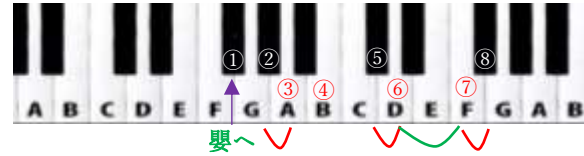
●ロ短調 旋律短音階「シド# レ# ミ ファ# ソ ラ# シ」



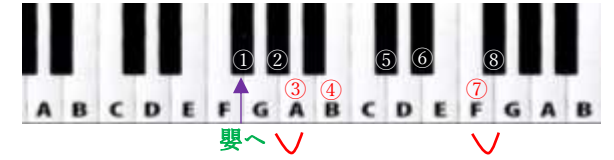
●嬰へ短調 自然短音階「ファ# ソ# ラ シ ド# レ ミ ファ#」



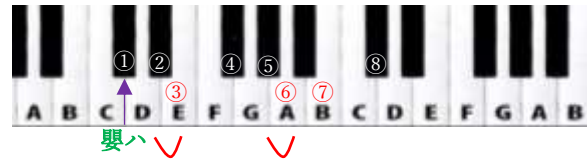
●嬰へ短調 和声短音階「ファ# ソ# ラ シ ド# レ ミ# ファ#」



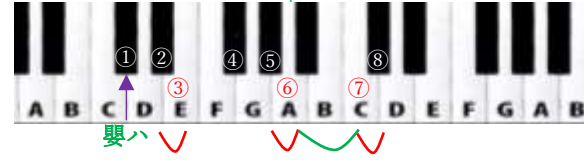
●嬰へ短調 旋律短音階「ファ# ソ# ラ シ ド# レ# ミ# ファ#」



●嬰ハ短調 自然短音階「ド# レ# ミ ファ# ソ# ラ シ ド#」



●嬰ハ短調 和声短音階「ド# レ# ミ# ファ# ソ# ラ シ ド#」



●嬰ハ短調 旋律短音階「ド# レ# ミ# ファ# ソ# ラ シ ド#」



●嬰ト短調 自然短音階「ソ# ラ# シ ド# レ# ミ# ファ# ソ#」



●嬰ト短調 和声短音階「ソ# ラ# シ ド# レ# ミ# ファ# ソ#」



●嬰ト短調 旋律短音階「ソ# ラ# シ ド# レ# ミ# ファ# ソ#」



●嬰二短調 自然短音階「レ♯ ミ♯ ファ♯ ソ♯ ラ♯ シ♯ ド♯ レ♯」

●嬰二短調 和声短音階「レ♯ ミ♯ ファ♯ ソ♯ ラ♯ シ♯ ド♯レ♯」

●嬰二短調 旋律短音階「レ♯ ミ♯ ファ♯ ソ♯ ラ♯ シ♯ ド♯レ♯」

●嬰イ短調 自然短音階「ラ♯ シ♯ ド♯レ♯ ミ♯ ファ♯ ソ♯ ラ♯」

●嬰イ短調 和声短音階「ラ♯ シ♯ ド♯レ♯ ミ♯ ファ♯ ソ♯ ラ♯」

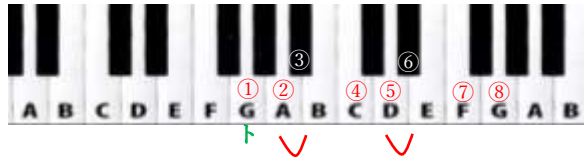
●嬰イ短調 旋律短音階「ラ♯ シ♯ ド♯レ♯ ミ♯ ファ♯ ソ♯ ラ♯」

●二短調 自然短音階「レ ミ ファ ソ ラ シ♯ ド レ」

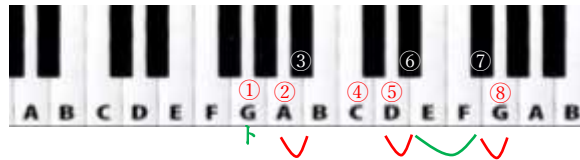
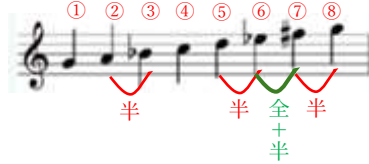
●二短調 和声短音階「レ ミ ファ ソ ラ シ♯ ドレ」

●二短調 旋律短音階「レ ミ ファ ソ ラ シ♯ ドレ」

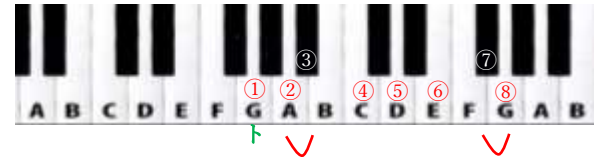
●下短調 自然短音階「ソラ シ♭ ド レ ミ♭ ファ ソ」



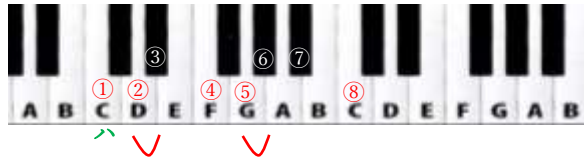
●下短調 和声短音階「ソラ シ♭ ド レ ミ♭ ファ♯ ソ」



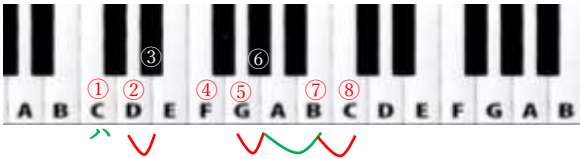
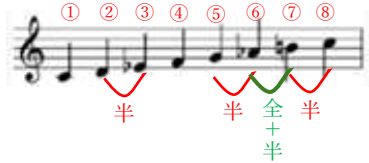
●下短調 旋律短音階「ソラ シ♭ ド レ ミ♯ ファ♯ ソ」



●八短調 自然短音階「ド レ ミ♭ ファ ソ ラ♭ シ♭ ド」



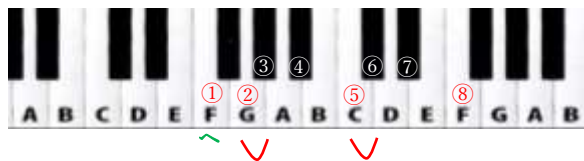
●八短調 和声短音階「ド レ ミ♭ ファ ソ ラ♭ シ♭ ド」



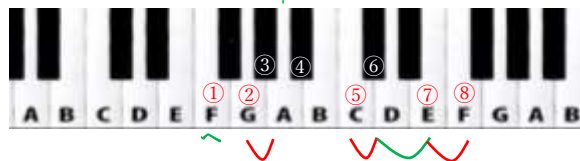
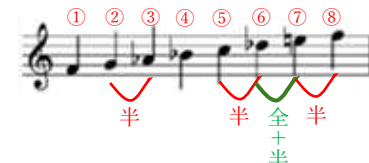
●八短調 旋律短音階「ド レ ミ♯ ファ ソ ラ♯ シ♯ ド」



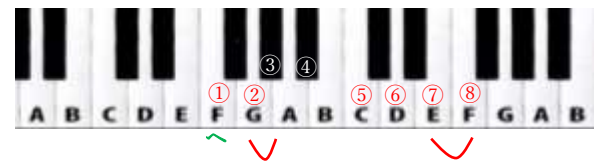
●八短調 自然短音階「ファ ソ ラ♭ シ♭ ド レ♭ ミ♭ ファ」



●八短調 和声短音階「ファ ソ ラ♭ シ♭ ド レ♭ ミ♭ ファ」



●八短調 旋律短音階「ファ ソ ラ♯ シ♯ ド レ♯ ミ♯ ファ」

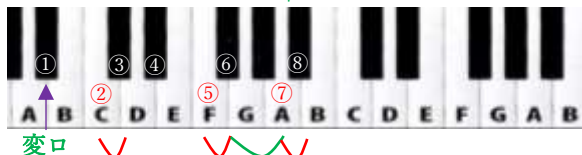
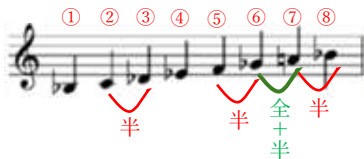


●変ロ短調 自然短音階「シ♭ ド レ♭ ミ♭ ファ ソ♭ ラ♭ シ♭」



嬰イ短調と同じ（異名同音）

●変ロ短調 和声短音階「シ♭ ド レ♭ ミ♭ ファ ソ♭ ラ♭ シ♭」



●変ロ短調 旋律短音階「シ♭ ド レ♭ ミ♭ ファ ソ♭ ラ♭ シ♭」

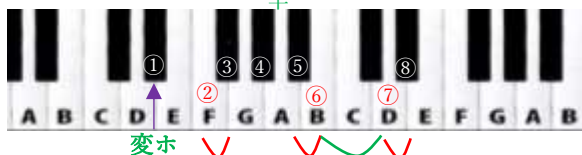
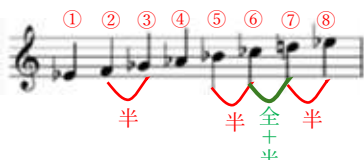


●変ホ短調 自然短音階「ミ♭ ファ ソ♭ ラ♭ シ♭ ド♭ レ♭ ミ♭」



嬰ニ短調と同じ（異名同音）

●変ホ短調 和声短音階「ミ♭ ファ ソ♭ ラ♭ シ♭ ド♭ レ♭ ミ♭」



●変ホ短調 旋律短音階「ミ♭ ファ ソ♭ ラ♭ シ♭ ド♭ レ♭ ミ♭」

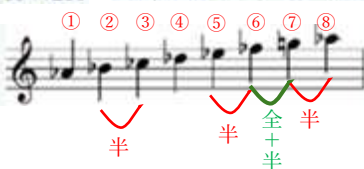


●嬰イ短調 自然短音階「ラ♭ シ♭ ド♭ レ♭ ミ♭ ファ♭ ソ♭ ラ♭」



嬰ト短調と同じ（異名同音）

●嬰イ短調 和声短音階「ラ♭ シ♭ ド♭ レ♭ ミ♭ ファ♭ ソ♭ ラ♭」



●嬰イ短調 旋律短音階「ラ♭ シ♭ ド♭ レ♭ ミ♭ ファ♭ ソ♭ ラ♭」

